

令和7年度

生徒募集要項



校訓：誠実・明朗・勤勉



長崎県立長崎鶴洋高等学校

〒850-0991 長崎市末石町157番地1

T E L 095-871-5675 (職員室)
5677 (事務室)

F A X 095-871-5488

U R L <http://www2.news.ed.jp/section/kakuyo-h/>

M A I L kakuyo-h@news.ed.jp

I 募集【特別選抜・一般選抜・チャレンジ選抜共通】

1 応募資格（令和7年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領より）

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、又は令和7年3月に卒業する見込みの者
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第58号）
- (6) 就学義務を猶予又は免除された者で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (7) その他、高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2 募集定員

学科名	募集定員	特別選抜定員	一般選抜	チャレンジ選抜
水産科	80名	両学科合わせて24名 (定員の15%)	136名 (ただし、全募集定員から特別選抜の合格者を減じた数)	全募集定員から特別選抜と一般選抜の合格者を減じた数
総合学科	80名	自己推薦①：両学科合わせて16名以内 自己推薦②：各学科4名以上		

3 通学区域

いずれの学科も県全域とする。

4 県外からの入学志願

- (1) 資格（特別選抜の自己推薦①を除く。）

1 **応募資格**を有する者のうち、次の各項のいずれかに該当する者とする。

- ① 保護者等（注1）の住所が本県にある者
- ② 入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者
- ③ 保護者等が志願学区内に転住できない場合、保証人（注2）を確保できている者
- ④ 保護者等が居住する県外の自宅から志願する高等学校に通学可能な者

※ 県外からの志願者に入学を許可し得る数は、両学科合わせて32名以内とする。

（注1）「保護者等」とは、親権を行う者又は未成年後見人もしくはこれに準ずる者（祖父母や親戚等）とする。

（注2）「保証人」とは、志願学区内に居住する成年者で、入学後に生徒の日常生活に関わりを有することができる者のうち、保護者等が選定するものとする。

○水産科を志願する者の保証人は、

「水産に関する学科がない都道府県」からは、長崎県外の方でも可能。

「水産に関する学科がある都道府県」からは、長崎県内の方が必要。

ただし、本校にしかない専門分野を志願する場合については、長崎県外の方でも可能。

○総合学科を志願する者の保証人は、長崎県内の方が必要。

- (2) 志願の手続き

I 特別選抜自己推薦②、一般選抜の場合

〔1〕原則として、令和6年12月20日（金）までに志願先高等学校に電話で申し出る。

〔2〕入学願書受付期間に入学願書に「県外からの入学志願届（様式4-3）」を添えて本校校長へ提出する。

II チャレンジ選抜の場合

〔1〕入学願書提出前までに志願先高等学校へ電話で申し出ること。

※一般選抜の合格発表からチャレンジ選抜入学願書提出までの期間が短いため注意すること。

〔2〕入学願書受付期間に入学願書に「県外からの入学志願届（様式4-3）」を添えて本校校長へ提出すること。

(3) その他

ア 県外からの入学志願届の様式は、入学者選抜実施要領と合わせて県教育委員会のホームページから取得すること。

イ 県外からの入学志願届は、在籍（又は出身）中学校長の事実の証明を受けなければならない。

ウ その他の手続きは、県内からの志願に準じる。

エ 県外からの志願者についての通学区域は、原則として、3「通学区域」による。

5 障害等のある受検者への対応

障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、又は入学願書受付期間に本校校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。申請は、当該受検者の志願の予定が明らかとなった時点からできるだけ速やかに行うこと。

なお、障害等の種類や程度により、志願の予定が明らかになる以前においても相談の必要があると判断した場合、中学校長は市町教育委員会を通じて長崎県教育庁高校教育課長あて申請を行うこと。

申請にあたっては、いずれの場合も公文書（様式任意）で行うこと。その際、必要に応じて配慮措置申請書（様式4-1 参考様式）を使用してもよい。

6 帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置

詳細については、長崎県教育庁高校教育課へ問い合わせる。電話（095）894-3354

7 選抜方法

「令和7年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」による。

Ⅱ 育成したい生徒像・求める生徒像

〔水産科〕

【育成したい生徒像】

- ・水産業、海運業、海の科学に興味・関心を持ち、水産に関する専門的な知識と技術を習得し、適切な進路選択ができる生徒

【求める生徒像】

- ・水産業・海運業の発展に貢献する意欲溢れる生徒
- ・家族が水産業従事者で、将来水産業に従事することを強く希望する生徒

<特別選抜において特に求める生徒像>

- ・水産業の発展に寄与する意欲のある生徒
- ・部活動の活性化や生徒会活動の充実に寄与し、地域に貢献できる生徒

〔総合学科〕

【育成したい生徒像】

- ・自己理解を深め適性を知り、勤労観や職業観を身に付け、自己のキャリア形成に積極的に取り組む生徒

【求める生徒像】

- ・自ら目標を設定し意欲的・継続的に学習や資格取得に取り組む生徒

<特別選抜において特に求める生徒像>

- ・自己のキャリア形成に積極的に取り組もうとする生徒
- ・部活動の活性化や生徒会活動の充実に寄与し、地域に貢献できる生徒

Ⅲ 特別選抜

1 自己推薦①

(1) 入学願書等の受付期間

1月14日(火)から1月20日(月)まで(必着)とする。

※受付時間は9:00から16:00(最終日は15:00)までとする。

(2) 志願資格

① 特別選抜自己推薦①を志願できる者は、**I 募集、1 応募資格**の要件を満たし、文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ受検を希望する高等学校に進学する強い意志を持ち、学校の求める生徒像に合致する者で、原則として個別に当該高等学校から在籍中学校を通じて受検の案内があり、入学後も継続的に活動を希望する者とする。

なお、県外からの志願者は、自己推薦①の対象者から除く。

② 適応分野・部活動名等は、本校に設置している部活動、生徒会活動経験者とする。

(3) 志願の手続き

① 志願学科は、第2志望まで希望できる。

② 志願者は、特別選抜(自己推薦①・自己推薦②)入学願書及び写真票、特別選抜(自己推薦①)自己推薦書を作成し、選抜手数料2,200円(現金)を添え、中学校長を通じて本校校長に提出する。

③ 入学願書等を郵送する場合は、必ず「簡易書留」として選抜手数料(為替)の他に返信用封筒(定形)(ただし、宛先を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼付したもの。なお、複数名分の場合は要問合せ)を添える。

④ 提出書類に虚偽の記載があった場合は、受検又は合格を取り消すことがある。

(4) 選抜の方法

本校においてプレゼンテーションを実施する。

(5) 実施期日及び日程

時間 期日	9:00	9:00~9:30
1月28日(火)	集合	点検、諸注意

(6) プレゼンテーションにおける課題及び受検上の注意

- ① **課題**：本校が示す「育成したい生徒像」、「求める生徒像」、及び特別選抜において特に求める生徒像（Ⅱ 育成したい生徒像・求める生徒像に記載）をもとに、「志願理由」及び「自己アピール」の2つについてプレゼンテーション発表する。ただし、質疑応答は行わない。
- ② **方法**：口頭により、2分程度（1分以上）で発表する。検査場には、資料等の持参は認めない。
- ③ 遅刻するとプレゼンテーションを受けられないことがあるので、指定する集合時間に遅れないように、早めに集合すること。
- ④ プレゼンテーションの会場には、必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校の事務室に申し出て、再交付を受けること。
- ⑤ 必ず上履きを用意すること。

(7) 合格者発表

1月31日(金) 14:00に、本校のホームページにおいて受検番号のみを発表する。

(8) 合格とならなかった者の取扱い

- ① 特別選抜に志願し、合格とならなかった者は、所定の手続きにより、改めて希望する高等学校に出願することができる。
- ② 全日制課程の特別選抜に志願し、合格とならなかった者が、本校または他の高等学校を志願する場合、選抜手数料は必要としない。ただし、出願に当たっては、必ず特別選抜手数料納付時に交付された入学者選抜手数料領収証書を入学願書に添付するものとする。

2 自己推薦②

(1) 入学願書等の受付期間

1月14日(火)から1月20日(月)まで(必着)とする。

※受付時間は9:00から16:00(最終日は15:00)までとする。

(2) 志願資格

- ① 特別選抜自己推薦②を志願できる者は、**I 募集、1 応募資格**の要件を満たし、かつ、文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持つ者。ただし、特別選抜の自己推薦①と自己推薦②を同時に志願することはできない。
- ② 次のア～エのいずれかに該当する者とする。

[水産科]

- ア 水産業を活発にすることに意欲のある者
- イ スポーツ・文化活動において3年間継続して取り組んだ者
- ウ 生徒会活動等で中心的な役割を果たした者
- エ 主体的にボランティア活動等に参加した者

[総合学科]

- ア 将来の目標について、真剣に考えようとしている者
- イ スポーツ・文化活動において3年間継続して取り組んだ者
- ウ 生徒会活動等で中心的な役割を果たした者
- エ 主体的にボランティア活動等に参加した者

(3) 志願の手続き

- ① 志願学科は、第2志望まで希望できる。
- ② 志願者は、特別選抜(自己推薦①・自己推薦②)入学願書及び写真票、特別選抜(自己推薦②)自己推薦書を作成し、選抜手数料2,200円(現金)を添え、中学校長を通じて本校校長に提出する。

- ③ 入学願書等を郵送する場合は、必ず「簡易書留」として選抜手数料（為替）の他に返信用封筒（定形）（ただし、宛先を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼付したもの。なお、複数名分の場合は要問合せ）を添える。
- ④ 提出書類に虚偽の記載があった場合は、受検又は合格を取り消すことがある。

(4) 選抜の方法

本校においてプレゼンテーションを実施する。

(5) 実施期日及び日程

- 1 自己推薦① (5) 実施期日及び日程と同じ。

(6) プレゼンテーションにおける課題及び受検上の注意

- 1 自己推薦① (6) プレゼンテーションにおける課題及び受検上の注意と同じ。

(7) 合格者発表

1月31日（金）14：00に、本校のホームページにおいて受検番号のみを発表する。

(8) 合格とならなかった者の取扱い

- 1 自己推薦① (8) 合格とならなかった者の取扱いと同じ。

3 特別選抜に関する日程（自己推薦①、自己推薦②共通）

事 項	期 間
特別選抜入学願書等受付	1月14日（火）から1月20日（月）（必着） ※受付時間 9：00～16：00（最終日15：00）
検 査	1月28日（火） 9：00 集合 9：00～9：30 点検、諸注意 9：30～ プレゼンテーション
合 格 者 発 表	1月31日（金）14：00 本校のホームページで受検番号のみを発表
合格者オリエンテーション	3月21日（金）本校体育館で実施

IV 一般選抜

1 入学願書・調査書等の受付期間

2月3日（月）から2月7日（金）まで（必着）とする。

※受付時間は9：00から16：00（最終日は15：00）までとする。

2 志願の手続き

- (1) 志願学科は、第2志望まで希望できる。
- (2) 志願者は、一般選抜入学願書及び写真票を作成し、選抜手数料2,200円（現金）を添え、中学校長を通じて本校校長に提出する。ただし、全日制課程の選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料は必要としない。この場合、必ず前志願先高等学校の入学者選抜手数料領収証書を添付すること。
- (3) 入学願書等を郵送する場合は、必ず「簡易書留」として選抜手数料（為替）の他に返信用封筒（定形）（ただし、宛先を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼付したもの。なお、複数名分の場合は要問合せ）を添える。
- (4) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、受検又は合格を取り消すことがある。

3 学力検査及び面接

- (1) 検査は、学力検査及び面接を本校において実施する。
- (2) 検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語（聞き取りテストを含む）の5教科とする。
- (3) 配点は、各教科100点とする。

(4) 検査日及び日程は、次のとおりとする。

2月18日(火)		2月19日(水)	
時間	日 程	時間	日 程
9:00	集合	9:00	集合
9:00～9:20	点検、注意事項伝達	9:00～9:20	点検、注意事項伝達
9:20	入室、座席決定、受検票点検	9:20	入室、座席決定、受検票点検
9:30	諸注意、問題配付	9:30	諸注意、問題配付
9:40～10:30	国語 の検査	9:40～10:30	社会 の検査
10:30	休憩	10:30	休憩
10:50	入室、諸注意、問題配付、音声調整	10:50	入室、諸注意、問題配付
11:00～11:50	英語 の検査 (11:00～11:10 聞き取りテスト)	11:00～11:50	数学 の検査
11:50	休憩(昼食)	11:50	休憩(昼食)
12:45	入室、諸注意、問題配付	12:40	集合
12:55～13:45	理科 の検査	13:10～	面接

4 受検者に対する注意事項

- (1) 受検者への注意事項は、2月17日(月) 14:00から16:00まで本校大講義室前に掲示する。
- (2) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (3) 英語の聞き取りテスト実施中は、原則として遅刻者は入室できないので留意すること。
- (4) 各検査場には、必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときには、ただちに本校の事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (5) 検査場には、鉛筆(シャープペンシルも可、色鉛筆は不可)、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規一組(分度器などのついているもの、及び直定規は不可)、コンパスを持参すること。なお、下敷き、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能を持つ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- (6) 必ず上履きを用意すること。
- (7) 検査1日目(2月18日(火))及び2日目(2月19日(水))ともに昼食を持参すること。

5 面接における受検上の注意

- (1) 遅刻すると面接を受けられないことがあるので、指定する集合時間に遅れないように、早めに集合すること。
- (2) 面接の会場には、必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校の事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (3) 必ず上履きを用意すること。

6 合格者発表

3月5日(水) 14:00に、本校のホームページにおいて受検番号のみを発表する。

7 一般選抜等に関する日程

事 項	期 間
一般選抜入学願書等受付	2月3日(月)～2月7日(金)(必着) ※受付時間 9:00～16:00(最終日15:00)
検 査	2月18日(火)・2月19日(水)
合 格 者 発 表	3月5日(水) 14:00 本校のホームページにおいて受検番号のみを発表
合格者オリエンテーション	3月21日(金) 本校体育館で実施

V 追検査

インフルエンザ等のやむを得ない理由で一般選抜における学力検査（以下、本検査という。）を受検できなかった場合、追検査を受検することができる。

1 追検査の対象について

(1) 対象者

本人に責任を帰さないやむを得ない理由によって、本検査の一部又はすべてにおいて本検査場及び別室での受検が困難な者に限る。

(2) 追検査の対象としては、原則として以下の事由によるものとする。

- ① 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症、月経随伴症状等の体調不良、不慮の事故による骨折等、本人に帰責されない身体・健康上の理由により、本検査を受検できないと判断された者。
- ② 検査当日の保護者の葬儀等、本検査の受検ができない相当の理由があると判断された者。

2 受検の申請及び承認

(1) 受検の申請

中学校長は、追検査の受検希望があった場合は直ちに、本校校長に電話連絡するとともに、2月19日(水) 10:00までに「追検査受検願」を本校校長へ提出する。さらに中学校長は、2月26日(水) 12:00まで（土曜日・日曜日を除く）に、「受検できなかった理由が正当であることを証明できる書類（医師の診断書等）」を本校校長に提出する。ただし、医療機関による証明が困難な場合は、当該生徒の日常生活や学校生活の観察や事前相談の状況等に鑑みつつ、「追検査に係る理由書」を提出すること。

(2) 受検の承認

本校校長は、追検査受検を承認したときは、追検査受検を承認する文書及び追検査受検許可証を中学校長に交付する。なお、虚偽の申請が明らかになった場合は、合格及び入学を取り消すこととする。

3 検査場及び追検査問題

本校において、小論文（問題：長崎県教育委員会作成）60分を実施する。

4 実施期日及び日程

実施期日及び日程は、次のとおりとする。

3月3日(月)	
時 間	日 程
13:30	集合、点検、注意事項伝達、移動等
13:40	入室、座席決定、受検票等点検
13:50	諸注意、問題配付
14:00～ 15:00	追検査（小論文）
	※ 面接の時間等については、追検査受検許可証交付時に配付する。

5 合格者発表

3月5日(水) 14:00に、本校のホームページにおいて受検番号のみを発表する。

VI チャレンジ選抜

1 入学願書等の受付期間

3月6日(木)から3月10日(月)まで(必着)とする。

※受付時間は9:00から16:00(最終日は15:00)までとする。

2 志願資格

チャレンジ選抜を志願できる者は、**I 募集、1 応募資格**の要件を満たし、かつ公立高等学校の合格者となっていない者とする。ただし、一般選抜で受検した公立高等学校には志願できないものとする。なお、志願のみで受検しなかった場合も含む。

3 志願の手続き

(1) 志願学科は、**第2志望**まで希望できる。

(2) 志願者は、チャレンジ選抜入学願書及び写真票を作成し、選抜手数料2,200円(現金)を添え、中学校長を通じて本校校長に提出する。ただし、全日制課程の選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料は必要としない。この場合、必ず前志願先高等学校の入学者選抜手数料領収証書を添付すること。

(3) 入学願書等を郵送する場合は、必ず「簡易書留」として選抜手数料(為替)の他に返信用封筒(定形)(ただし、宛先を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼付したもの。なお、複数名分の場合には要問合せ)を添える。

(4) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、受検又は合格を取り消すことがある。

4 選抜の方法

本校において面接を実施する。

5 実施期日及び日程

時間 期日	9:00	9:00~9:30
3月12日(水)	集合	点検、諸注意

6 合格者発表

3月17日(月)9:30に、本校のホームページにおいて受検番号のみを発表する。

7 チャレンジ選抜に関する日程

事項	期間
チャレンジ選抜入学願書等 受付	3月6日(木)~3月10日(月)(必着) ※受付時間 9:00~16:00(最終日15:00)
検査	3月12日(水)
合格者発表	3月17日(月)9:30 本校のホームページにおいて受検番号のみを発表
合格者オリエンテーション	3月21日(金)本校体育館で実施

Ⅶ 合格者オリエンテーション

- 1 合格者オリエンテーションは、3月21日（金）本校体育館で実施する。
- 2 必ず保護者同伴で登校すること。
- 3 当日の詳細な日程については、別途連絡する。
- 4 必ず上履きを用意すること。

Ⅷ その他

1 養成施設について

(1) 水産科 海技士類型（航海・機関）

- ① 国土交通省より船舶職員養成施設として認定されており、本校が定めた基準を満たせば、次に示す資格の筆記試験が免除される。

- 航海・・・四級海技士（航海）
- 機関・・・内燃機関四級海技士（機関）

- ② さらに、上級の資格取得を目指す場合は、他県の航海系・機関系の専攻科（2年間）に進学することにより三級海技士（航海）、内燃機関三級海技士（機関）の資格取得が可能になる。

(2) 水産科 管理類型（情報通信）

- ① 総務省より無線従事者養成施設として認定されており、本校が定めた基準を満たせば、次に示す資格の取得及び学科試験が一部免除になる。

- 第二級海上特殊無線技士(卒業時、申請により取得)
- 第三級陸上特殊無線技士(同上)
- 第三級総合無線通信士(5科目のうち3科目(無線工学の基礎、英語及び電気通信術)免除)

- ② さらに、上級の資格取得を目指す場合は、他県の情報通信系の専攻科（2年間）に進学することにより第一・二級総合無線通信士、第一・二級陸上無線技術士の資格取得が可能になる。

(3) 身体検査について

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則による身体検査の合格基準は次表のとおりです。基準に合格しなければ、海技士の資格取得ができない場合がありますので、ご注意ください。

検査項目	身体検査基準（合格基準）
視力 (5mの距離で万国視力表による)	1 海技士（航海）の資格 視力（矯正視力を含む）が、 <u>両眼共に0.5以上</u> であること
	2 海技士（機関）の資格 視力（矯正視力を含む）が、 <u>両眼で0.4以上</u> であること
	3 海技士（通信）又は海技士（電子通信）の資格 視力（矯正視力を含む）が、 <u>両眼共に0.4以上</u> であること
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと
聴力	5m以上の距離で話声語を弁別できること
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること

2 入学時の諸経費について（令和6年度入学生実績）

（1）入学時納入金（入学式時に徴収）

① 水産科（28,500円）

項目	金額	備考
入学手数料	5,550	入学時に納入
4月分諸会費	3,200	PTA会費、生徒会費、空調機負担金等
諸納金	7,830	PTA入会金、生徒会入会金、災害共済掛金、実習費等
教科教材費	11,920	生徒手帳代、家庭科実習費、実習用具代、適性検査代等

② 総合学科（27,500円）

項目	金額	備考
入学手数料	5,550	入学時に納入
4月分諸会費	3,200	PTA会費、生徒会費、空調機負担金等
諸納金	7,830	PTA入会金、生徒会入会金、災害共済掛金等
教科教材費	10,920	生徒手帳代、家庭科実習費、適性検査代等

（2）指定用品購入金（合格者オリエンテーション時に購入）

① 水産科男子（109,685円）

項目	金額	備考
制服	64,950	冬・夏服、ベルト（制服用）、ソックス
実習服	9,185	上着・ズボン、ベルト（実習用）
靴	1,800	上履き
鞆	8,800	通学バッグ
体操服等	24,950	ジャージ、半袖シャツ、ハーフパンツ、水着、体育館シューズ、グラウンドシューズ、帽子

② 水産科女子（121,185円）

項目	金額	備考
制服	75,000	冬・夏服、リボン、カーディガン、ソックス
実習服	9,185	上着・ズボン、ベルト
靴	1,800	上履き
鞆	8,800	通学バッグ
体操服等	26,400	ジャージ、半袖シャツ、ハーフパンツ、水着、体育館シューズ、グラウンドシューズ、帽子

③ 総合学科男子（98,550円）

項目	金額	備考
制服	64,950	冬・夏服、ベルト、ソックス
靴	1,800	上履き
鞆	8,800	通学バッグ
体操服等	23,000	ジャージ、半袖シャツ、ハーフパンツ、体育館シューズ、グラウンドシューズ、帽子

④ 総合学科女子 (108,600円)

項目	金額	備考
制服	75,000	冬・夏服、リボン、カーディガン、ソックス
靴	1,800	上履き
鞆	8,800	通学バッグ
体操服等	23,000	ジャージ、半袖シャツ、ハーフパンツ、体育館シューズ、グラウンドシューズ、帽子

(3) 教科書及び補助教材購入金

① 水産科 (15,575円)

項目	金額	備考
教科書	10,340	芸術(選択)を除く
補助教材	5,235	〃

② 総合学科 (16,272円)

項目	金額	備考
教科書	9,166	芸術(選択)を除く
補助教材	7,106	〃

Ⅸ 本校までのバス経路

1 登校

【長崎駅方面から】

長崎駅方面発 鶴洋高校前行 バス	時刻	発車場所
	7:40	ココウオーク茂里町発、学校前着(戸町経由)
	7:42	ココウオーク茂里町発、学校前着(大波止・ダイヤモンド経由)

- (1) ココウオーク茂里町・長崎駅前交通広場・新地中華街等のバス停から「鶴洋高校前」又は「香焼恵里」・「深堀」・「深堀団地」(鶴洋高校前経由)行きに乗車し、「鶴洋高校前」で下車する。
 (2) ココウオーク茂里町・長崎駅前南口・長崎新地ターミナル等のバス停から「香焼恵里」・「深堀」・「深堀団地」(末石経由)行きに乗車し、「江川橋」で下車する。(徒歩約10分)

【三和・野母崎方面から】

「ココウオーク茂里町」行きに乗車し、「土井首中学校前」で下車する。(徒歩約15分)

※ 登校時間帯は交通渋滞でバスが遅れることがあります。遅れないよう十分に気をつけてください。

2 下校

【長崎駅方面へ】

鶴洋高校前・江川橋・南柳田等のバス停から「ココウオーク茂里町」・「長崎駅前」行き(二本松口経由等も含む)に乗車する。

【三和・野母崎方面へ】

土井首中学校前のバス停から「樺島」・「木場公民館」・「岬木場」・「晴海台団地」・「平山台団地」行きに乗車する。

学校周辺地

